

副専攻名 西洋史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、西洋史学という学問の最小限の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論を必修とし、西洋史学の研究法の科目群、西洋史学の成果を学ぶ科目群のそれぞれから、科目を選択して履修することで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

・西洋の歴史に対する高い関心をもつようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41743	地中海世界史概説A	古代・中世における地中海沿岸世界の発展の全体像を把握する。	1～3	*			
41744	地中海世界史概説B	Aに引き続き、古代・中世における地中海沿岸世界の発展の全体像を把握する。	1～3		*		
41745	西洋中世史概説A	ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深める。	1～3	*			
41746	西洋中世史概説B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深める。	1～3		*		
41747	西洋近代史概説A	西洋近代史研究のあゆみを理解する。	1～3			*	
41748	西洋近代史概説B	西洋近代世界の成立と発展を理解する。また西洋近代の現代的意味を理解する。	1～3				*
41749	地中海世界政治史特殊講義A	古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の政治過程上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4	*		*	
41750	地中海世界政治史特殊講義B	Aに引き続き、古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の政治過程上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4		*		*
41751	地中海世界社会史特殊講義A	古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の社会史上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4	*		*	
41752	地中海世界社会史特殊講義B	Aに引き続き、古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の社会史上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4		*		*
41753	地中海世界国際関係史特殊講義A	古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の国際関係上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4	*		*	
41754	地中海世界国際関係史特殊講義B	Aに引き続き、古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の国際関係上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4		*		*
41755	西洋中世都市史特殊講義A	ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深めること、また歴史を研究する上での基本的な方法について学びとることが、学習目標となろう。	2～4	*		*	
41756	西洋中世都市史特殊講義B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深めること、また歴史を研究する上での基本的な方法について学びとることが、学習目標となろう。	2～4		*		*
41757	西洋中世国制史特殊講義A	ヨーロッパ中世の諸国家の国制に関して、歴史的経緯をふまえてその構造を把握し、比較の眼を養う。本講義で扱うスイスの特質についても理解を深める。	2～4	*		*	

副専攻名 西洋史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、西洋史学という学問の最小限の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論を必修とし、西洋史学の研究法の科目群、西洋史学の成果を学ぶ科目群のそれぞれから、科目を選択して履修することで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

・西洋の歴史に対する高い関心をもつようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41758	西洋中世国制史特殊講義B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世の諸国家の国制に関して、歴史的経緯をふまえてその構造を把握し、比較の眼を養う。本講義で扱うスイスの特質についても理解を深める。	2～4		*		*
41759	西洋中世社会史特殊講義A	ヨーロッパ中世社会に関するさまざまな問題に関して歴史学的な考察の眼を養う。	2～4	*		*	
41760	西洋中世社会史特殊講義B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世社会に関するさまざまな問題に関して歴史学的な考察の眼を養う。	2～4		*		*
41761	西洋近代国際関係史特殊講義A	イギリス帝国史を中心に、西洋近代の国際関係全般について理解を深める。	2～4	*		*	
41762	西洋近代国際関係史特殊講義B	南アフリカ史を中心に、西洋近代の国際関係全般について理解を深める。	2～4		*		*
41763	西洋近代政治文化史特殊講義A	イギリス帝国史を中心に、西洋近代の政治文化全般について理解を深める。	2～4	*		*	
41764	西洋近代政治文化史特殊講義B	南アフリカ史を中心に、西洋近代の政治文化全般について理解を深める。	2～4		*		*
41765	西洋近代文化表象史特殊講義A	イギリス帝国史を中心に、西洋近代の文化表象全般について理解を深める。	2～4	*		*	
41766	西洋近代文化表象史特殊講義B	南アフリカ史を中心に、西洋近代の文化表象全般について理解を深める。	2～4		*		*
41767	地中海世界政治史演習A	古代・中世の地中海政治史に関する一次史料の英訳を輪読しながら、そこからいかなる情報が得られるかを理解する。	2～4				
41768	地中海世界政治史演習B	Aの課題を引き継ぎ、その深化を目指す。	2～4				
41769	地中海世界社会史演習A	古代・中世の地中海社会史に関する一次史料の英訳を輪読しながら、そこからいかなる情報が得られるかを理解する。	2～4				
41770	地中海世界社会史演習B	Aの課題を引き継ぎ、その深化を目指す。	2～4				
41771	地中海世界国際関係史演習A	古代・中世の地中海国際関係史に関する一次史料の英訳を輪読しながら、そこからいかなる情報が得られるかを理解する。	2～4				
41772	地中海世界国際関係史演習B	Aの課題を引き継ぎ、その深化を目指す。	2～4				
41773	西洋中世都市史演習A	外国語文献を講読しながら、ヨーロッパ中世都市に関して考察を進める上での問題点を把握する。	2～4				
41774	西洋中世都市史演習B	Aの課題をさらに深める。	2～4				
41775	西洋中世国制史演習A	外国語文献を講読しながら、ヨーロッパ中世の国制に関して考察を進める上での問題点を把握する。	2～4				
41776	西洋中世国制史演習B	Aの課題をさらに深める。	2～4				

副専攻名 西洋史学**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、西洋史学という学問の最小限の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論を必修とし、西洋史学の研究法の科目群、西洋史学の成果を学ぶ科目群のそれぞれから、科目を選択して履修することで、学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

・西洋の歴史に対する高い関心をもつようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41777	西洋中世社会史演習A	外国語文献を講読しながら、ヨーロッパ中世の社会史に関する問題点を把握する。	2～4				
41778	西洋中世社会史演習B	Aの課題をさらに深める。	2～4				
41779	西洋近代国際関係史演習A	ヨーロッパとは何かを問う英文テキストを輪読しながら、ヨーロッパとは何かを国際関係史的観点から考察する。卒論作成に必要な英文の専門書を読む力をつけるとともに、ヨーロッパ史研究に関する最新の研究動向を理解する。	2～4				
41780	西洋近代国際関係史演習B	引き続きAの課題を深める。	2～4				
41781	西洋近代政治文化史演習A	ヨーロッパとは何かを問う英文テキストを輪読しながら、ヨーロッパとは何かを政治文化史的観点から考察する。卒論作成に必要な英文の専門書を読む力をつけるとともに、ヨーロッパ史研究に関する最新の研究動向を理解する。	2～4				
41782	西洋近代政治文化史演習B	引き続きAの課題を深める。	2～4				
41783	西洋近代文化表象史演習A	ヨーロッパとは何かを問う英文テキストを輪読しながら、ヨーロッパとは何かを文化表象史的観点から考察する。卒論作成に必要な英文の専門書を読む力をつけるとともに、ヨーロッパ史研究に関する最新の研究動向を理解する。	2～4				
41784	西洋近代文化表象史演習B	引き続きAの課題を深める。	2～4				
41741	西洋史学実習A	卒業論文作成の準備過程として、参考にすべき文献の調査や収集、読解の実践的方法を学ぶ。	3				
41742	西洋史学実習B	Aの課題を引き続き深め、論文執筆の土台を築く。	3				